

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	寺沢 隆宏
		全体計画						経費区分		-		内線	3115
事務事業名	4034 情報公開・個人情報保護事務費												
所 属	050100 総務部・総務課												
施 策	07024600 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	020101 総務費・総務管理費・一般管理費											
	事業	070000 情報公開・個人情報保護事務費											
事業目的						事業概要・効果							
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の知る権利を保障 ・市の保有する情報の一層の公開 ・個人情報に対する権利利益の保護 等により市政に対する市民の信頼に応える						須坂市情報公開条例及び須坂市個人情報保護条例に基づく情報の適正な管理運用を推進 附属機関等の会議録の公開 76件 公文書の公開 請求32(公開10、一部公開18、非公開文書不在4) 個人情報保護条例に基づく個人情報開示 請求4件(開示2、文書不存在1) 新規採用職員対象の個人情報保護・情報セキュリティ研修会の開催47名受講							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
情報公開件数：22件、個人情報開示件数：10件 パブリックコメント実施件数：3件	情報公開件数：30件、個人情報開示件数：3件 パブリックコメント実施件数：0件
平成24年度 実績	平成25年度 実績
須坂市情報公開・個人情報保護審査会を1回実施 情報公開制度の運用により、市が保有する情報の一層の公開を行った 情報公開件数：15件、個人情報開示件数：10件 パブリックコメント実施件数：4件	情報公開件数：19件、個人情報開示件数：5件 パブリックコメント実施件数：5件
平成26年度 実績	平成27年度 予定
須坂市情報公開・個人情報保護審査会委員更新 社会保障・税番号制度に基づく個人情報保護評価の実施準備 情報公開件数：32件、個人情報開示件数：4件 パブリックコメント実施件数：3件	社会保障・税番号制度に基づく、 <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護評価の実施 ・個人情報保護条例の改正に伴う、審査会及びパブリックコメントの実施

指標名	個人情報保護・情報セキュリティ研修会の出席率				
算式	3か年で全職員が受講する(23~25年度で1回、26~28年度で1回)				
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標	33.3	66.6	100	33.3
	実績	15.6	36.1	52	4.6
指標選定の理由	個人情報保護法及び情報公開条例、個人情報保護条例などの法令順守の取組みの規準として、法令等を再認識してもらうための目的で実施している研修会に出席すべき対象職員(約1,030人)に対する出席者の割合				
最終年度目標の根拠	3か年のうち2年目にあたるため全職員のうち2/3が受講している				
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		0	114
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	114
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	1,371.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,371.6	1,371.6
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,371.6	1,485.6

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	委員報酬、費用弁償

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	3	会議時「蔵っ水」購入3
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	111	委員報酬98、費用弁償13

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	不正持ち出しや不正アクセスによる情報漏えい事案があり、個人情報保護への市民の関心はより高まっている。個人情報保護、情報管理への更なる徹底を図る	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	特定個人情報保護評価の実施を通じて、個人情報の適正管理の再徹底を図っている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	これまで会議室に集まり研修会を行っていたが、収容人数や時間的制約もあるため、今後は庁内ネットワークを使っていつでも受講できるシステムにより研修を行い、理解度を確認するテストを実施する方法に変更する	

振り返り（決算年度の取組み課題）

マイナンバー制度が平成27年度から始まるため、これまで以上に個人情報を含め情報の適正管理を厳格に行わなければならない。不正持ち出しや不正アクセスなどによる情報漏えい事案が最近多く、職員に対する情報公開・個人情報保護の理解徹底をさらにすすめる。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
<p>情報公開請求が増加したが、適正に処理されている。平成27年度は、マイナンバー制度に関する条例改正、個人情報保護評価など、適正に処理をしていく必要がある。</p>	

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
2次評価コメント	
<p>情報公開・個人情報保護に関する研修会の実施など。職員の意識を高めるため、一層の徹底が必要である。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	
<p></p>	